

チャイルドライフスペシャリスト (CLS)

こどもが主役の医療現場から

講師：原田 香奈

受講対象) 東京国際音楽療法専門学院の在校生・卒業生・講師など学院関係者のみ。

講師 原田 香奈 (はらだ かな)

(プロフィール) 看護学生時代、アメリカでの看護研修に参加してチャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) という職種に初めて出会う。卒業後、小児外科混合病棟で看護師として勤務した後、CLSになることを決意して渡米。East Carolina University, College of Human Ecology, Child Life major で学び、インターンシップを終えて卒業。資格試験に合格し、現在は東邦大学医療センター大森病院にてCLSとして勤務中。

チャイルド・ライフ・スペシャリスト (CLS) とは、

入院中の子ども達は、見慣れない医療環境の中、長期に渡る入院治療や手術・検査・処置といった初めて/又は苦痛を伴う体験に対し、不安や恐怖など様々な想いを抱きながら闘病しています。そんな子ども達の精神的な負担をできるかぎり軽減し、子どもたちの本来持つがんばる力を上手く引き出しながら、前向きに医療体験に取り組めるよう心理社会的支援 (Psychosocial Care) を提供する専門職です。個々の発達やニーズに合った遊びの提供、認知発達・理解度に応じた医療行為や体験の説明、治癒的遊びの提供、検査・処置中の精神的サポート、痛みへの非薬理的援助、兄弟姉妹を含めたご家族・同胞の心理社会的支援、悲嘆プロセスのサポート (グリーフケア、死別時サポートなど) など、こどもとご家族への支援は多岐に渡ります。こどもをひとりの尊厳ある存在として捉え、こどもの心に寄り添い、こどもの目線に立つことを理念として、1950年代から北米を中心に発展してきました。医療スタッフの一員ですが、こどもにとっては「嫌なこと、痛いことをしない安心できる存在」であり、医療者とこどもやご家族がより良い信頼・治療関係が築けるようにと架け橋的な役割も果たします。アメリカでは、小児医療現場の約9割に普及していますが、現在の日本では、必要であるにもかかわらず、まだ19施設20名ほどしかない貴重な専門職となっています。

開催日 2009年7月22日(水) am10:40 ~ 12:10

会場 東京国際音楽療法専門学校 定員 通学生以外で20名

締切 2009年7月10日 *定員になり次第締切となります。

受講料 無料 本講義は、最終学年の施設マネジメント講義聴講です。

申込先 <事務局> TEL049-226-3811 E-MAIL info@ongaku-ryohou.co.jp

FAX申込用紙

下記に必要事項をご記入下さい。

学院:FAX:049-226-9011

東京国際音楽療法専門学校 生涯学習セミナー2009 <CLSセミナー> FAX 049-226-9011	
お名前	印で選択ください 在校生 ・ 卒業生 ・ 講師 ・ 関係者
ご職業	勤務先名称
住所または機関所在地 〒	
TEL :	FAX :
E-mail :	参加人数 : 名